

定住実績
全国3位!

綾部市「定住促進施策」のご案内

— 成功のカギは宅建業者との連携 —

全国に「空き家バンク」や「Iターン(田舎暮らし)施策」は山ほどありますが、綾部市の取り組みは、定住相談のワンストップ窓口を設置している点、宅建業者との綿密な連携を制度に組み込んでいる点で極めてユニークです。



定住相談のワンストップ窓口を設置

あやべ Support system to person who is hoping to settle down in Ayabe City
定住サポート
総合窓口 TEL0773-43-3723



宅建業者との綿密な連携



空き家バンクが中古住宅
の流通に確実に機能

地方創生の掛け声のもと、多くの自治体で地方への移住希望者を呼び込む定住促進施策が進められていますが、**綾部市は、平成20年～26年で136世帯、324人もの定住実績を上げ、これは全国第3位**((一社)移住・交流推進機構join調べ)です。

綾部市、綾部商工会議所とともに空き家バンクの立ち上げに関わり、試行錯誤を繰り返しながら**着実な制度運営に関わってきたのは、綾部商工会議所の会員であり京都宅建第七支部に所属する8会員です。**



平成27年11月10日(火)、協会から副会長、情報提供委員長が綾部市役所を訪問し、商工会議所事務局長と第七支部長を交えて、当事者に直接お話をお伺いしましたので、「交流から定住による地域振興」の実践についてご紹介します。

綾部市の取組み

移住のターゲットは子育て世帯



「定住サポート」は、定住希望者が綾部に移住しやすくなるよう、また、住み続けられるためのフォローも含めて実に様々な事業を展開しています。

- ・ 空き家登録制度(空き家バンク) …… 常時20件程度
 - ・ 空き家情報発信 …… メルマガ登録550人
 - ・ 空き家流動化報奨金制度 …… 空き家提供者に5万円を給付
 - ・ 就職・就農相談、空き家見学ツアー、空き家調査、定住相談
 - ・ 定住支援住宅の整備(市が空き家を10年間無償で借り、改修して賃貸する
「田舎暮らしお試し住宅」：家賃3万円、3年間)
 - ・ Uターン者住宅取得等資金融資あっせん制度
 - ・ 空き家活用定住支援事業費補助金
- } 空き家の購入、改修費への助成

これらの制度の対象者を50歳未満などに限ることで子育て世帯の移住を誘導し、なんと、**移住者の平均年齢は35歳、30代が29%**となっています。

始めから終わりまでお世話するシステム

宅建業者の役割



空き家の売買に伴う法手続きを安心して任せられる仕組み



業務委託



事業への参加
希望者を募集



定住希望者

安心



空き家提供者



建設部会所属の
京都宅建会員



綾部市・商工会議所と連携し、
不動産取引のプロである「綾部市内の京都宅建会員」による、
値つけから契約、登記までお世話する仕組みが、
定住希望者と空き家提供者の安心を支えています。

お問合せ先：綾部市役所定住促進課 定住促進担当

TEL：0773-42-3280（内線341）

E-mail：teijusokusin@city.ayabe.lg.jp

あやべ Support system to person who is
hoping to settle down in Ayabe City
定住サポート
総合窓口 TEL0773-43-3723

京都宅建は、府内の市町村が取り組む定住促進施策を応援してまいります！